

会計人の教養

8

2017 AUGUST



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p>② 「おねがいします！」</p> <p>③ 「ありがとうございました」</p> <p>④ 「失礼します」</p> <p>⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> ★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る ★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む ★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」 <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

31 30 29 28 26 25 24 22

木 水 火 月 土 金 木 火

お中元
ぼくのなつやすみ
この瞬間を生きる
ほうれんそう
YouTuber
シンギュラリティ
Pandora
第三次世界大戦

8 7 6 5 4 3 2 1

過ちを改めざる
これを過ちという

— 誰でも過ちを犯すが、それに気づきながらも
改めようとしないことこそ、本当の過ちである—

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

2017 AUGUST 平成29年 葉月[はづき]

第3巻8号(通算26号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

8 / 22 (火)

ちゅうげん
お中元

みなさんは、お中元は、場所によって贈るべき時期が異なることをご存知でしょうか。

例えば、東北、関東は、七月初旬から七月一五日まで、北海道、東海、関西、中国、

四国は七月中旬から八月一五日まで、九州は八月一日から八月一五日までが一般的といわれています。

お中元は、日頃お世話になっている方に感謝の気持ちを込めて贈るものです。

そのため、失礼のないように、相手の住んでいる地域を把握し、最適な時期を考えて贈るようにしましょう。

今日の心がけ◆お中元で感謝の気持ちを伝えましょう。

二〇〇〇年に発売された、「ぼくのなつやすみ」というゲームをご存知でしょうか。これは、都会生まれ、都会育ちの小学三年生の主人公「ボク」が、田舎の叔父の家で夏休みを過ごすという内容のゲームです。

このゲームは、第一作目が発売されてから一七年過ぎた今でも、たくさんのファンがいます。最近では、約八年ぶりに新作がアプリで配信されると決まり、多くの人が期待しています。

なぜ、今でも、たくさんの人々に人気があるのでしょうか。それは、このゲームならではの魅力にあります。

舞台は一九七五年、森に響くセミの鳴き声、小川のせせらぎ、野山を吹き抜ける心地よい風が感じられる田舎で、虫取りや、魚釣りなどを体感できるからです。

みなさんも、田舎の夏休みを体感したいと思いませんか。田舎は、たくさんの人を魅了することができます。この夏休みは、ゲームだけでなく、実際田舎に行き、自然と触れ合う機会も作ってみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆田舎に行きましょう。

「今」この瞬間を大切に生きる。それが自分への挑戦であり、明日への道へと続いていく。これは、プロスケーター・荒川静香さんの言葉です。あらかわしずか

私たちは、毎日当たり前のように学校に通い、講義を受けています。しかし、就職すると、今のように一日中学ぶことは難しくなります。

学生である「今」だからこそ、学ぶということをしつかり考え、実践しなければならぬのではないでしようか。

また、社会に出てから困らないようにするためにも、今やらなければいけないことをしつかりこなしましょう。

今という時間は、もう二度とやって来ません。後悔しないように、今この瞬間にできることを精一杯やりましょう。

今日の心がけ◆今この瞬間を精一杯生きましょう。

みなさんは、報・連・相という言葉聞いたことがあるのではないのでしょうか。これは、報告、連絡、相談のことをいいます。

報告とは、ある仕事を与えられた者が、その経過や結果などを伝えることです。

連絡とは、気持ちや考えなどを知らせること。情報などを互いに知らせることです。

相談とは、問題の解決のために話し合ったり、他人の意見を聞いたりすることです。

報告、連絡、相談のそれぞれの違いは何でしょうか。それは、報告とは、すでに起きてしまった過去のことを伝えることです。連絡とは、今の状態や情報である現在のことを伝えることです。相談とは、これから起きるかもしれない未来への不安や問題、気持ちを伝えることです。

つまり、報告は過去のこと、連絡は現在のこと、相談は未来のことを伝えるということです。このように、報・連・相は、とても大切なことです。就職して仕事をスムーズに進めるためにも、今からしっかりと報・連・相を行いましょ。

今日の心がけ◆**報連相を意識して行動しましょ。**

無料で利用できる動画共有サイトの大手である「ユーチューブYouTube」。そのサイトで自作の動画を投稿し、広告収入を得ている人のことを、YouTuberと呼んでいます。

最近では若者の間で、YouTuberになりたい人が増えてきているといえます。いかに多くの人たちに自分の動画を見てもらえるかで、収入は変わってきます。しかし、動画投稿だけで生計を立てることができるのは、ほんの一握りです。YouTuberにとって必要なスキルは、発想力です。

いかにして面白い動画を作り、世間の興味を引くようなオリジナルの動画を作成するかがポイントです。

このように、発想力は、どの仕事に就くにしても必要なスキルだと思えます。

これからは、人工知能の発達により、人間の仕事が機械に奪われていくといわれています。そのような時代だからこそ、機械にはない発想力が必要になってくるのではないでしょうか。

今日の心がけ◆**発想力を磨きましょう。**

みなさんは、シンギュラリティという言葉聞いたことはありますか。

シンギュラリティとは、人工知能（AI）が人間の全知性を超える転換点（技術的特異点）のことをいいます。このことは、米国の未来学者レイ・カーツワイルが、二〇〇五年にその概念を提唱し、徐々に知られるようになりました。

カーツワイルは本の中で、二〇四五年にシンギュラリティが到来すると予言すると共に、AIは人類に豊かな未来をもたらしてくれるという見方を提示しています。一方で、私たち人間の仕事が人工知能に奪われ、約半数の仕事が奪われるともいわれています。しかし、人工知能がいかに優秀であったとしても、創造力、指導力、思いやりなどは人間にしかできない人間の強みだと思えます。

このように、私たちは、将来起こると予想される二〇四五年問題に備えて、準備をしなければなりません。そのためにも、人工知能にはまねできない自分だけの個性を磨いてはいかかでしょうか。

今日の心がけ◆個性を磨きましょう。

ギリシャ神話に出てくる神ゼウスは、プロメテウスに人間というものを作らせました。このときに作られた人間は全て男性で、まだ災厄さいやくというものが存在しない世界でした。

「人間に知恵を与えるのはいいが、火を与えてはいけない」というゼウスの命令があったにもかかわらず、慈悲じひ深いプロメテウスは、人間に火を与えてしまいます。これに怒ったゼウスは、プロメテウスを拷問に処した後、人間に災いをもたらすため、女性というものを作らせました。このとき最初に作られた女性がパンドラです。彼女には、美しさ、能力、好奇心を授けられ、絶対に開けてはならない箱を持たされてしまいます。

ある日、箱の中身が気になったパンドラは、忠告を破り箱を開けてしまいました。すると、中から、悲観ひかん、不安、嫉妬しつと、争い、苦惱、悲嘆ひたん、欠乏けつぼう、後悔、疫病えきびょう、その他ありとあらゆる災いが外に溢れ出しました。しかし、ただひとつ、希望だけは、箱の底に残っていました。最後に残った希望を、「希望だけが唯一の人間の生きる望みとして残された」と考えますか。それとも、「希望だけが唯一外に出られず、箱の中に取り残されてしまった」と考えますか。私たちが将来、仕事をする上で自分の失敗で最悪の状態を引き起こしてしまう可能性があります。そのようなとき、「自分の成長するチャンスだ」と捉えるか、「自分の失敗で迷惑をかけるしまう」と捉えるかによって、今後の人生が大きく変わってくるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆パンドラの箱に触れないようにしましょう。

日本は、第二次世界大戦に参加して、長崎と広島への二度にわたる原爆投下により、敗戦しました。

第二次世界大戦は、兵器の性能向上や、大量殺戮兵器の登場により、第一次世界大戦とは比べ物にならないほど、たくさんの戦死者を出しました。

この大戦後に、国際連合ができ、世界は平和に向けて歩んでいきました。

しかし、最近になって、朝鮮半島での緊張が高まっており、それが原因で、第三次世界大戦が勃発する可能性が指摘されています。

第二次世界大戦時よりも、遥かに兵器の性能が向上しています。第三次世界大戦が勃発した場合の戦死者の数は、計り知れないものになるのではないでしょう。今後の朝鮮半島の情報には、さらなる注意が必要になるでしょう。

今日の心がけ◆朝鮮半島の情勢に気を配りましょう。